

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	東京富士大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	トウキョウフジダイガク
	大学等名1(代表大学等)学校所在地	東京都
	大学等名1(代表大学等)学校種別	私立大学
	大学等名2(連携大学等)	
	大学等名2(連携大学等)学校所在地	
	大学等名2(連携大学等)学校種別	
	科目名	インターンシップ1~4
	学部・研究科等名	経営学部
	担当教職員名・役職	高橋哲也 准教授
	受講者数(H29年度実績)※インターンシップ参加者数	30
受入企業等数	1	
受入企業等名	日企(株)	
インターンシップの分類	1.長期(概ね1か月以上)インターンシップ 6.低学年(大学1年次~2年次程度)からのインターンシップ	
上記以外のインターンシップの分類(記述欄)		
要素①	1-1.当該インターンシップは、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事
	1-2.で「3.その他」の就業体験の内容(記述欄)	
要素②	1-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	就業体験を行う事により、自らの課題を認識して、就職活動へ活かす
	2-1.当該インターンシップを正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、インターンシップの実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するインターンシップの内容	1.当該インターンシップは、教養教育科目として実施している
	2-2.「9.その他」で実施しているインターンシップの内容(記述欄)	
	2-3.当該インターンシップを実施する年次(記述欄)	1年次~4年次
2-4.当該インターンシップで付与される単位数(記述欄)	卒業までに最大4単位	
2-5.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	教養科目の単位認定科目(30時間の実習で1単位認定)インターンシップI 1単位インターンシップII 1単位インターンシップIII 1単位インターンシップIV 1単位	
要素③	3-1.インターンシップの実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、インターンシップの教育的効果が発揮されるようインターンシップ期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法等を身に付ける授業等を行っている 2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている 3.学生に対して、インターンシップにおける成果目標の確認や行動計画等の策定を行っている
	3-2-1.「5.その他」で実施している事前学習の内容(記述欄)	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	1.日報やレポート等を用いて、現場での体験の振り返りを行っている 3.振り返りを実施し、成果目標等の達成について確認を行っている
	3-2-2.「4.その他」で実施している事後学習の内容(記述欄)	
	3-2-3.該当するモニタリング	2.インターンシップ中に、学生が定期的に大学等において教職員と面談を実施している
	3-2-3.「3.その他」で実施しているモニタリングの内容(記述欄)	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細(記述欄)	1年次「キャリアデザイン」科目でインターンシップの概要説明を実施し、目的や理解度を深める。3年次「就職特講」で、企業研究、エントリーシート作成について実施している。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップ担当者から、フィードバックおよび反省、インターンシップ報告書の提出を行う。
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップ先からの評価を基に、実習への取り組み姿勢を評価する。
要素④	4-1.インターンシップの教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	1.アンケートやレポートの作成をインターンシップの実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている

④	4-2.「4.その他」で実施している教育的効果を測定する仕組み(記述欄)	
	4-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップ報告書の作成により、得たこと、今後就職活動に活かせる事例の振り返りをする。
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のインターンシップの実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	3.複数の企業等においてインターンシップを実施することにより、計5日間以上の実施期間を確保している
	5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
	5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
	5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	実習時間トータル30時間
	5-2.「4.その他」の実施期間の内容(記述欄)	
要素⑥	5-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	1企業に限らず、複数企業でのインターンシップ実習を認めている。
	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	1.企業や産業界にとっての意義やメリット、必要な成果等を考慮し、企業と協働してインターンシッププログラムを設計している 6.企業と協働して、PDCAを実施している 7.その他
	6-2.「7.その他」で実施している大学等と企業の協働取組の内容(記述欄)	職場体験として、イベント実習(応用科目)を実施、座学で学んだイベント学を体験し、就業力を身につける。
	6-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	プログラムの作成、学生配置など、参画いただいている。インターンシップ受け入り学生、応募、選考についても協同して行った。
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	<a href="https://www.fuji.ac.jp/academics/silabus/">https://www.fuji.ac.jp/academics/silabus/</a>
問い合わせ先	大学等名	東京富士大学
	担当部署名	キャリア支援部
	担当者役職名	キャリア支援部次長
	担当者氏名	矢嶋 一巳
	電話番号	03-3362-8479
	メールアドレス	shinro@fuji.ac.jp